

釜石祥雲

学校報 No. 17
発行:平成25年7月24日
釜石祥雲支援学校

「いわて特別支援教育推進プラン」平成25年度～30年度(案)

平成25年12月～31年3月の6年間の特別支援教育の方向性を示す「いわて特別支援教育推進プラン」が7月12日に公開されました。

【特別支援教育の目指す姿】

- 身近な地域において、一人一人の教育的ニーズに応じる教育
- 障がいの有無にかかわらず、全ての子どもが自己実現できる教育
- 幼児期からの継続的・系統的な教育

みな様のご意見を伺うパブリック・コメントは全6回です。19日に行われた大船渡地域で出された意見を紹介します。

- より多くの方への周知や説明の機会を持つべき……
- 『合理的配慮』『基礎的環境整備』とは……
- 一般就労を目指すだけでなく、福祉との連携についても…
- よりよい就学支援とは……
- となん支援学校の移転と跡地活用……
- 震災に関わっての心のケア等にもふれて欲しい……
- 今でさえ不十分なところは、安心して学べる環境整備をどこに訴えればよいのか……
- 特別支援学校の再編整備計画を明確に…… など

大船渡の参加者は9名ほどで、より多くのみな様のご意見を届けることが必要だと感じました。

意見を提出する場合は、8月12日までに、資料名と該当ページを明記して以下の方法で提出することになっています。詳しい様式等は県教育委員会学校教育室特別支援教育のホームページをご覧ください。

郵送の場合 〒020-8570

岩手県教育委員会事務局学校教育室

(郵便番号のみで届きますので、県庁の住所の記載は不要です)

ファクシミリの場合 019-629-6144

電子メールの場合 DB0003@pref.iwate.jp

祝 高等部3年Kさんが描いた絵が、『Tryスポーツ(岩手県特別支援学校スポーツ交流大会)』のポスター原画として、3年連続の採用となりました。

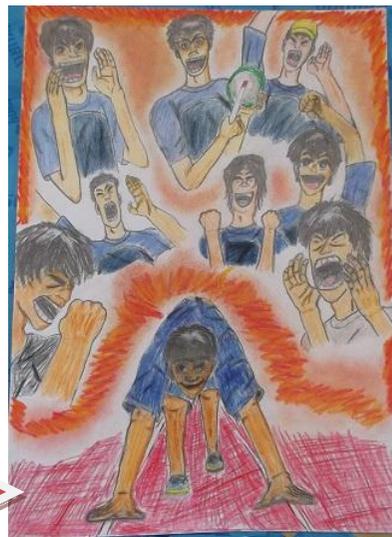
おめでとうございます。

過去二年の作品と違って、今にもスタートしそうな力強さみなぎる選手の姿、そして応援する仲間の声までもが聞こえてきそうな作品です。文字が入ってどのようなポスターに仕上がるのか楽しみです。

当日の活躍とともに、ポスターの原画も高校生活の大きな思い出、たった一つのすてきな金メダルですね。

今年度ポスター用 原画

過去2年の作品もご覧下さい。



平成23年度ポスター



平成24年度ポスター

釜 石高校へ行ってきました。
7月9日、高等部は2

回目の体育として、グラウンドで元気いっぱい走り、投げ、跳び、Tryスポーツの練習をしました。

準備運動



学習後には、グラウンドの整備をしてきれいにしてきました。体育館の見学やトイレなどを利用する生徒もいました。

6月に発行された釜石高校同窓会報には、校長挨拶の中で釜石祥雲支援学校の高等部移設について紹介があり、『両校の生徒がお互いに理解し合える学校になることを目指していきます。』と結んでありました。

先日、神奈川、埼玉の高校内に特別支援学校の高等部分教室を設置している先進校を視察しました。同じ校舎内でほどよい距離で過ごしているケース、体育祭などを一緒に行っているケース、作業学習に高校生が実習に来て一緒に活動しているケースなど、それぞれのやり方があるようです。

本校と釜石高校の場合も無理なく、互いに理解し合い、穏やかに学校生活を過ごせるように、来春に向けての準備を具体的に始めています。

8月25日(日)の釜高祭には高等部の作業製品販売(職員対応)も予定しています。他に8月、11月には、釜石高校のしゃくなげホールという階段教室をお借りして、職員研修の一貫として講演会も行う予定になっています。

